



# 教育長メッセージ



現在、本市においては「人が財産（たから）」の基本理念の下、心豊かにたくましく生きる子どもの育成を目指し、学校、家庭、地域、その他関係機関で連携した取組を推進しております。

子どもは一人の人間として尊重されるかけがえのない存在であり、これからの社会を支えていく「財産（たから）」です。

子どもたちが健やかに成長し、自立した一人の人間としてたくましく生きる力を身に付けるためには、自分の大切さとともに他の人の大切さを認める経験を積み重ねることが、重要であると捉えております。

さて、本市では、5月を「いじめ防止強化月間」とし、学校、家庭、地域、その他の関係機関が一体となって、あいさつ運動をはじめとした取組を進めてまいります。

あいさつを交わすことは、「相手を認める」こと、「相手から認められる」ことの第一歩です。

学校、家庭、地域といった様々な場で、互いにあいさつを交わすことで、互いを認め合い、気持ちよく過ごせる環境をつくっていくことは、子どもたちが心安らかに落ち着いて生活することにつながります。

皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



平成29年5月1日  
相模原市教育委員会 教育長 野村 謙一